

令和5年(2023年)
3月
20日号

SOKA

広報そうかアンケート

広報そうか3月20日号の
意見を聞かせてください！
今後の広報発行物作成時の参考と
させていただきます。



配布に関する問い合わせ（土・日・祝を除く）シルバー人材センター☎928-9211（松原1・2丁目のみ）見守りネットワーク☎933-9500

温かい空気感を引き継ぎ
人が集えるまちに

大根田真弓さん

子どもの時から駅前商店街に住んでおり、
当時は、2階が住宅の店舗で、近所との距離が近く、地域のなかで育ちました。その温かい空気感を引き継ぎ、お店が増えて、お年寄りも子どもも共に集えるまちになることを期待します。

次世代へ
バトンタッチ！

風間圭司さん

諸先輩方が長年検討を続けてきた区画整理事業。世代交代後、私たちが受け継ぎまちを整えてきました。次世代を担う若い世代の人にイベント等に参加頂き「子どもたちの声が聞こえるまち」という諸先輩方の思いを引き継いでもらえたら嬉しいです。

若い皆さんが
活躍できるまちに

大串好子さん

諸先輩方の思いを生かして、企業の誘致だけでなく、才能ある人たちに活躍できる場所を提供するなど、若い人やパパ・ママの活躍を応援する商店街にしていきたいです。

まちのにぎわいづくりに取り組む皆さんに思いを聞きました！

※完成イメージ

変わるまちなみ
引き継ぐ思い
新田駅東口

開発
進行中

高橋広樹さん

新田を
盛り上げていきたい

住まいは原町ですが、新田駅をよく利用しており、縁あって「まちニワあそびば！」の企画や運営に携わっています。このイベントを通して、地元の人や地元以外の人をつないで、さらに新田を盛り上げていきたいです。

青野里奈さん

子どもにも横のつながり
を感じてほしい

商店街は、人との距離が近く横のつながりが強かったことを覚えています。そんな空気感を4歳の息子に感じてもらおうと、息子と一緒に「まちニワあそびば！」に出店者として参加しました。今後も、人同士が触れ合える場を作るために手伝えるところがあれば参加をしていきたいです。

高橋智さん

温かさを残しつつ
にぎわいを作りたい

両親が洋食屋を営んでおり、商店街で育ちました。新田は、まちが好き・活気を作りたいという人が多いと感じています。これまでの商店街と形は変わりますが、温かい雰囲気を残しつつ、にぎわいや憩いの場を作りたいです。

地域の皆さんと共に まちづくりを進めています

現在、新田駅周辺では土地区画整理事業により地域一体での開発を進めており、令和4年12月には駅東口にバスの乗り入れが開始されるなど大きくまちなみが変わりつつあります。商店街や地域の皆さんとともに、まちのにぎわいと発展を目指し、景観づくりや公園の使い方の検討など、「つくる」「つかう」の両輪でまちづくりを進めています。

新しい新田の景観づくり



まちなみモデル調整会議

地域住民や設計者が集まり、建物の高さや景観などの相互調整を行っています。

憩いの空間づくり



公園の使い方を検討

地域の意見やアイデアを収集し、公園や広場の設え・使い方の検討を進めています。

まちニワあそびば！



令和4年5・12月に新田駅東口側の公園予定地（まちニワ）で、地域住民と事業者が共催しました。キッチンカーや手作り体験などのブースが出店され、多くの家族連れなどが来場。地域住民の皆さんから公園予定地の使い方について意見をもらう「オープンハウス」では、様々なアイデアが寄せられました。

☎新田駅周辺土地区画整理事務所☎954-6371 ☎941-5951